

西南学院小学校 学校長メッセージ

「学校通信 Wings 2026 年 7 月号」



敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。（マタイによる福音書 5 章 44 節）

一年生の子どもたちから、かわいらしい花たばカードが届きました。

このカードは、花の日チャペルの日に合わせて、届けられたものです。花の日チャペルは、花の豊かな季節に礼拝を行い、小さな花にも自分たちにも命を与えてくださる神様に感謝の気持ちを持つことや日頃お世話になっている方へ感謝の気持ちと喜びを伝えることが目的として行われています。

今年の 1 年生のカードは、私の聖書の授業の中で子どもたちがつくったものなので、どのようなことを書いているか知ってはいたのですが、改めて子どもたちの笑顔とともに届けられた時は、私自身も嬉しくて笑顔になってしまいました。

一年生のカードづくりの際、「『ありがとうございます』という気持ちを込めた言葉ってどんなことばになるかな。」と尋ねると、〈ていねいなことば〉〈いいことば〉〈やさしいことば〉〈うつくしいことば〉…そして、〈ハープのねいろのようなことば〉と応えてくれました。一年生の子どもたちでも、大事なことがよく分かっているのですね。

一年生のカードのメッセージには、次のようなものもありました。

にしだせんせいへ

いつもおすすめな本をおしえてくれて、ありがとうございます。

そのいきおいで、その本をかりたくなってきました。

まえは、ほんずきではなかったけど、にしだせんせいのおかげで、ほんずきになりました。

ありがとうございます。また、よろしくおねがいします。

子どもたちのメッセージを読みながら、日々の学校生活の様々な出会いを通して、子どもたちが成長していることが伝わってきて、たいへん嬉しくなりました。

これからも、子どもたちにとっての良い出会い、そして価値ある経験を積み重ねていけるよう教育活動を充実させていきたいと思います。

子どもたちの周りが、そして学校中が、笑顔と優しく美しいハープの音色のような言葉でいっぱい溢れるようにと願っています。

（文責 黒木佐幸）

